

真庭市立図書館では、現在、新しい五カ年計画（図書館運営の指針）を立てています。これからの真庭のまちづくり、市民の暮らしに、どんな図書館が必要なのか、市民のみなさんと一緒に、学び、おはなしする時間を持ちたいと思います。ぜひご参加ください。

図書館そだて会議@中央図書館 企画

地域をつなぐ図書館

～アメリカの図書館最新事情

闘う



例えばこんな図書館がアメリカにはあるそうです。地域のいろいろな人と話せる「人物図書館」（ボルチモア郡公共図書館）、移民の人々の出身国の料理を作って食べる（フィラデルフィア公共図書館）、弁護士やソーシャルワーカーがいる（ボルチモアイーノック・プラット公共図書館）、服役中の家族とリモートで面会ができる（ブルックリン公共図書館）……

分断の進むアメリカ社会で、図書館は地域の中核として、民主主義を守ろうと必死に奮闘しています。アメリカの図書館について学び、図書館の新たな可能性について考えます。

講師 豊田恭子さん
東京農業大学教授

東京農業大学教授（教職・学術情報過程）1960年東京生まれ。お茶の水女子大卒。出版業界紙勤務後、米国留学。ボストン・シモンズカレッジで図書館情報学修士号取得。J.P.モルガン日本支社で企業内ライブラリーを立ち上げた後、Getty・イメージズの画像データベースやNTTデータの環境データベースの構築にかかわる。2009年札幌移住。2022年『闘う図書館—アメリカのライブラリアンシップ』（筑摩書房）を上梓。



今日の図書館は、「何を持っているか」ではなく、「何をしているか」なのです。

日時 10月18日（土）

- ①講演 参加者は会場に集まり、講師はオンライン出演
15:00～16:30
- ②図書館そだて会議
16:30～17:30

会場 真庭市立中央図書館

定員 30人

参加費 無料

申込み 中央図書館へ来館か電話
またはQRコードから
ご連絡ください。

